



世界へのプレゼントになろう

帯広西ロータリークラブ

会報

第2125回例会

2016.2.4



■RI第2500地区テーマ■

もっとロータリーを楽しみましょう



■クラブ・テーマ■

大切な人にまごころを贈ろう

ゲスト紹介

大友広明 会長
商工中金帯広支店 支店長 鹿沼 智 様

米山記念奨学生

李 卓 様

2月結婚祝

親睦活動委員会 河西智子 委員長

横山 明美 会員 1971.2. 3
古田 敦則 会員 1988.2.14
飯田 正行 会員 1989.2.11
北川 勝啓 会員 1993.2.28
久保 忠正 会員 2006.2. 4

2月誕生祝

久保 忠正 会員 1940.2.12
田中 利昭 会員 1952.2.17
江口 文隆 会員 1956.2.18
山岸 栄二 会員 1960.2. 1
小谷 典之 会員 1962.2.20
萱場 誠一 会員 1963.2.10
河合 敏 会員 1963.2.10
米田 慶司 会員 1974.2.21

乾 杯

齊藤憲生 会員



会長報告

皆様こんにちは。2月のテーマは、平和と紛争予防/紛争解決月間になっておりまして、増井国際奉仕委員長に担当して頂いております。2月18日7クラブ合同例会で、講師に帯広出身でジャーナリストの佐藤和孝さんをお招き致しまして、お話し頂く事になっております。皆様の出席宜しくお願い致

大友広明 会長



します。

昨日2月3日は節分でした。豆まきはしましたか？節分とは本来、「季節を分ける」つまり季節が移り変わる節日を指し、立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日に、1年に4回あったものでした。ところが、日本では立春は1年のはじまりとして、とくに尊ばれたため、次第に節分といえば春の節分のみを指すようすようになっていったようです。

立春を1年のはじまりである新年と考えれば、節分は大晦日(おおみそか)にあたります。平安時代の宮中では、大晦日に陰陽師らによって旧年の厄や災難を祓い清める「追儺(ついな)」の行事が行われていました。室町時代以降は豆をまいて悪鬼を追い出す行事へと発展し、民間にも定着していきました。

節分には豆をまきますが、これは中国の習俗が伝わったものとされています。豆は「魔滅(まめ)」に通じ、無病息災を祈る意味があります。

豆まきは一般的に、一家の主人あるいは「年男」(その年の干支生まれの人)が豆をまくものとされていますが、家庭によっては家族全員で、というところも多いようです。

家族は自分の数え年の数だけ豆を食べると病気になるはず健康でいられると言われていました。ただ、豆まきに使う豆は炒った豆でなくてはなりません。なぜなら、生の豆を使うと拾い忘れた豆から芽が出てしまうと縁起が悪いからです。「炒る」は「射る」にも通じ、「火」で大豆を炒ることで、鬼を封じ込めるといわれています。そして最後は、豆を人間が食べてしまうことにより、鬼を退治した、ということになるわけです。

会務報告

太田 豊 幹事

①帯広西RC、2月11日(木)の例会は、祝日のため休会と致します。

②帯広北RC、創立記念例会開催のご案内(夜間例会)

日 時 2月12日(金)午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広



会 長 大友 広明
幹 事 太田 豊

副会長 若林 剛
副会長 萱場 誠一

会場監督理事 飯田 正行
プログラム委員理事 松見 喜明

発行：広報委員会
委員長 工藤 正宏 (副)伊東 肇



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

③帯広5RC・芽室RC・音更RC、7RC合同例会開催のご案内

日時 2月18日(木)午後0時集合
場所 北海道ホテル
講師 佐藤 和孝氏(ジャパンプレス代表)
演題 「なぜジャーナリストは戦場に向かうのか」
～山本美香の生き方～

～スケジュール予定～

・12:00 会食 12:40 講演
・12:30 例会 13:30 終了

※尚、帯広南RC、2月15日(月)の繰下げ例会と致します。

帯広東RC、2月16日(火)の繰下げ例会と致します。

帯広北RC、2月19日(金)の繰上げ例会と致します。

帯広RC、2月24日(水)の繰上げ例会と致します。

④帯広西RC、創立記念例会開催のご案内(夜間例会)

日時 2月25日(木)午後6時30分
場所 北海道ホテル

⑤帯広南RC、2月29日(月)の例会は、休会と致します。

ニコニコ献金 親睦活動委員会 西藤博行 会員

大友 広明 会長

昨日、帯広神社に還暦と厄年のお祓いにいって参りました。

渡部 省一 会員

本日、鹿沼智様をお招きしての担当例会です。宜しくお願い致します。

佐藤 聡 会員

昨日、音更RCで宅話をさせて頂きました。テーマは「十勝のチーズの可能性」でした。建築屋の佐藤です。

久保 忠正 会員

JC・OB新年会で喜寿のお祝いを沢山いただきました。銘酒会が今月有ります。ご参加お待ちしております。2月20日(土)正次郎です。

伊藤 公康 会員

昨日、ねずみ五代会(47年会)の世話役として無事終わる事が出来ました。有難う御座います。

西藤 博行 会員

本日ニコニコ発表させて頂きます。宜しくお願い致します。



ニコニコ	2月4日	27,000円	
献金	累計	511,240円	(2月4現在)



▼プログラム

社会奉仕委員会理事 渡部省一 委員長

「地域活性化と金融機関の取組み」

商工中金帯広支店 支店長 鹿沼 智 様

1. 地域の現状

2. 課題解決のイメージ

3. 金融機関の個別企業に対する取組み(アプローチ)

3.1 背景となる考え方

地域経済が縮小する中、従来のままでは企業も先細りが避けられない。

企業(事業)の成長を金融機関がサポートすることで地域活性化につなげる。

*金融庁：H27年度金融行政方針のポイントの1つ。

3.2 具体的な取組みとは

財務審査(決算書・試算表等)を踏まえ、担保と保証に依存した融資支援



財務審査に加え企業の成長性や事業性(技術力・販売力等)を見極め、必要以上に担保と保証に依存しない融資を行うとともに、融資に限らない総合的支援

⇒ いわゆる「事業性評価」!

3.3 そのための手順とは?

・まずは企業が「何で困っているのか(課題)」の把握

- ・企業のライフサイクル(新興→成長→成熟→成長鈍化→衰退)がどのステージにあるのか
- ・ステージに応じて「企業(事業)がどうやったら育つのか」・「成長するために何が不足しているか」を考え、様々なサポート(支援)を行う

【例】

「新興」ステージ

創業・成長支援～創業企業向け各種補助金の案内・申請補助

「成長鈍化」ステージ

経営改善・生産性向上・体質強化支援～経営改善計画策定補助

- ・課題が深刻化するほど支援内容は専門的になる(BKの限界)

⇒ 関係会社活用と外部専門家(弁護士・会計士・税理士等)との連携

- ・経済は広域化しており狭いエリアでは不十分なケースもある。遠隔地にある金融機関同士の連携によるビジネスマッチングも重要(もちろん海外も視野)

・商工中金では…

3.4 課題